



年末年始に向けてトレーニング！

中央アルプス 烏帽子岳

國田

【日時】 2009年12月19日(土)～20日(日)

【メンバー】 L栗原・福永・國田

年末年始の長期山行に向けてのトレーニング山行ということで、檜尾岳の予定だったが寒気で天候が荒れることが予想され、風の影響を受けにくい樹林帯のこのコースに急遽転身となった。

前夜池袋でレンタカーに乗り込み、途中から吹雪となった中央道を走り、松川ICで降りて伊那田島駅の駅舎で仮眠した。

12月19日

鳩打峠駐車場目指して車を走らせる。但し、途中から林道となり車高が足らずガリガリと車の底を擦り始めた。狭い林道はUターン不可能で、栗原さんの抜群の運転と福永さんの誘導で、車をバックさせ戻ることとなる。もう一息という所で、対向車が前から来てしまい暫し待たせることになり、下りきったところで車から降りてきたその地元の人が鳩打峠なら道が違々と教えてくれた。仕事道に入ってしまったようだ。その人は、ピンクのコンパクトカーで来た女子3人が雪山に登ること自体が心配な様子で、「ホントに登るの?」と言っていた。結局、その人の勧めで少し戻った林道脇に車を停め、鳩打峠へ歩き始めた。

林道には雪が少しついているが、サクサクと歩き鳩打峠に着く。鳩打峠からは夏道通りに暫く私がトップに行く。この雪はパウダーで柔らかく、雪を蹴散らして進める。膝下程のラッセルが続き、軽い雪はあえて漕ぐ必要もなく快調だったので、楽しく歩くことが出来た。

小八郎の登り口を過ぎ、ズンズンと進む。お天気はあまり良くなく、この日は一日中小雪だった。但し、樹林帯の中なので雪はあまり気にならない。途中ロープが張ってある右側が切れたトラバース道は、細い夏道の上を確かめながら歩いた。所々膝上となるように雪深くなってからも暫くトップをやらせてもらい、ラッセルについて手応えを感じることが出来た。

その後、福永さん、栗原さんとトップを交代しながら進む。途中、帰りに分かりにくそうな場所があったので樹に赤布を付ける。この赤布地点からがなかなか長かった。その後、私が栗原さんに代わってトップに行くが、吹き溜まりで雪が膝上以上に深くなったり落ち込んだトラバース道があったり、何度か道を誤ってしまい、結局栗原さんにト



ップを代わってもらった。その後は、「(烏帽子岳まで)あとひと登り。」と栗原さんに励まされ、自分を鼓舞して登るが、なかなか烏帽子岳には辿り着かない。長くトップに行く栗原さんと本来ならラッセルを交代するべきなのだが、岩と雪のミックスや片側が切れたトラバース路は雪深く、ルートファインディングも私には難しいように思え、交代を申し出ることが出来なかった。急登を大きなザックで颯爽とラッセルする栗原さんを追いかけるのが精一杯。「あんな細い体のどこに凄いパワーがあるのだろうか。」と感心しながら、ひたすら栗原さんの後を追って行った。「次を登り切れば烏帽子岳か。」と期待して裏切られることを重ね続け、そのうち小さな岩峰を過ぎるとコルとなり、その先にやっと目指す烏帽子岳が見えた。見上げた烏帽子岳はかなり尖っており、岩だらけなので、フリーではとても登れそうにない気がした。気温も下がってきており行動終了時間も迫っていた為、本日は烏帽子に登るのを止め、テン場探しをすることとした。強風地帯のコルは避け、少し戻ったところ高台の岩壁のすぐ脇に栗原さんが無風地帯を見つけてくれた。最後はヘッドランプを付けながら、やや狭いが整地してなんとかテントを張った。テントの中で水作りは忙しいものの「やっぱり雪山のテントの中は楽しいな。」と思わずにはいられなかった。それに、私にとって女子だけのテント泊は初めてで、それも楽しさを増した要因だったと思う。無風のテン場は、真ん中に寝かせてもらったこともあり、懸念した寒さも殆ど感じることなくよく眠れた。

12月20日

朝、出発前に栗原さんから烏帽子岳に登るか訊かれたが、前日に見た烏帽子岳を思い浮かべると私も福永さんも登る自信がなく、「栗原さんが登るのを下で見ている。」と、消極的な発言となってしまい、結局そのまま引き返すこととなった。

帰りが難しい(と思われる)部分は栗原さんがトップを行ってくれた。途中から私と福永さんもトップを代わり、前日はあんなに苦労した道も難なく快調に下山した。前日とは違ってお天気も良く、日焼け止めを塗っても後からヒリヒリする雪焼けをする程だった。鳩打峠からの林道では、ワカンを使ったことのない福永さんと共に今回の山行中は登場しなかったワカンの使い方を復習した。林道を戻ると、車は雪に埋まることなく無事でいてくれたので、町営の快適な松川温泉に入り、渋滞もなく帰路に着いた。

年末の山行に向け、良いトレーニングが出来ました。遠く中央アルプスまで、吹雪の雪道・長い距離を交代で車を運転してくれた栗原さん・福永さんに感謝します。

【行程】 12/19 林道駐車地点(7:25)～鳩打峠(8:15)～小八郎岳登り口(8:35)～1849m分岐(13:20)～烏帽子岳手前BC

12/20 BC(6:50)～1849m分岐(8:06)～小八郎登り口(9:38)～鳩打峠(9:45)～林道駐車地点(10:44)

【地図】 安平路山